

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 元 年 9 月 30 日

設置・運営主体	川越市		
設置主体	川越市		
経営主体	川越市		
事業所名 (施設名)	川越市立霞ヶ関保育園	種別	保育所
所在地	〒 350-1175 埼玉県川越市笠幡4036番地4		
電 話	049-231-0003		
FAX	049-231-0003		
Email	kasumi-ho@city.kawagoe.saitama.jp		
URL			
施設長氏名	細田 美恵子		
調査対応担当者	細田 美恵子 (所属、職名：園長)		
利用定員	80 名	開設年	平成 5 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>保育理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心して子どもを預けられる保育園 ・子どもが楽しいと思える保育園 ・地域に開かれた保育園 <p>保育方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心して生活できる環境を用意し、主体的活動を保障する ・子どもの安全と健康を基本にして保護者の協力の下に、家庭教育を支援する ・地域における子育て支援を推進し、公的施設としての社会的役割を果たす 			
開所時間 (通所施設のみ)	午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分 (午前 7 時～7 時 30 分、午後 6 時 30 分～7 時→時間外保育)		

【利用者の状況に関する事項】

○成人施設の場合（老人福祉サービスを除く）

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
名	名	名	名	名	名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
名	名	名	名	名	名
					合 計
					名

○老人福祉サービスの場合

60歳未満	60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満
名	名	名	名	名	名
85～90歳未満	90～95歳未満	95歳以上	合 計		
名	名	名	名		

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	5	3	1		1
1歳児	10	10	1		3
2歳児	14	12	1		2
3歳児	15	14	1		2
4歳児	19	19	1		3
5歳児	17	17	1		2
計	80	75	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○保育所の場合

常勤職員数		18 人	
うち	保育士	15 人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	2 人	その他（ 用務員 ） 1 人
非常勤職員数		8 人（常勤換算 4.4 人）	
うち	保育士	4 人	（常勤換算 2.2 人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	人	（常勤換算 人）
	その他（ 調理補助員、 子育て支援員 ）	4 人	（常勤換算 2.2 人）
<p>（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 4 人	非常勤： 2 人
	退職	常勤： 4 人	非常勤： 2 人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		41.5 歳（ 40.6 歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		2.6 年（ 2.7 年）	
<p>（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所を除く）

（例）救護施設における通所事業（定員5名）

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	150円、3000円/月
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他(事業名:)		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 31 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

27 人

・ボランティアの業務

保育補助 園内外の環境整備

【実習生の受け入れ】

・平成 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 4 人 (保育士・看護師)

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	m ²	
	入所(通所)者1人あたり	m ² (延べ床面積÷定員)
(2) 居室数 (入所施設の場合)	個室	室
	2人部屋	室
	3人部屋	室
	4人部屋	室
	5人以上の部屋	室
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	年
(5) 主な設備		

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	648.18 m ²	
	児童1人あたり	8.1 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	870.26 m ²	
	児童1人あたり	10.8 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	5年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

声の箱を設置している。常時、保護者からの要望・意見を聞いている。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

積極的に散歩に出かけ、虫捕りや草花遊び等、季節を肌で感じる自然体験をしている
広い園庭で鬼ごっこ・ボール遊び等の運動遊びや水遊び・泥んこ遊び等をのびのびと思い切り全身を使って遊んでいる
園内には絵本コーナーがあり自由に絵本に触れている
畑活動・調理活動・伝統的文化（太鼓・民舞・伝承遊び）に触れる活動
異年齢交流等を取り入れている

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

0 回 （平成 年度）